

明日くるかもしない

巨大地震!

家具の転倒から命を守る



写真提供:神戸市

家具の配置換えや転倒防止など事前の備えがあなたの命を守ります!

阪神・淡路大震災での死亡原因

熱死・熱傷	10%
その他	2%



家屋の倒壊や家具の転倒などによる窒息・圧死

88%

阪神・淡路大震災では、6,400人を超えるかたが亡くなり、その死亡原因の88%が、**家屋の倒壊や家具の転倒などによる窒息・圧死**でした。また、負傷者は4万人を超え、そのうち約7割のかたが、家具や電化製品の下敷きになったり、ガラスの破片が原因でがを負っています。

地震から命を守るためにには、家具の配置換えや転倒防止など、事前の備えが最も重要です。

今後30年以内に70~80%の確率で南海トラフ巨大地震が発生し、箕面市では、最大で震度6弱の揺れがあると予測されています。明日くるかもしない巨大地震。ご家庭で、今すぐ事前の備えを始めてください！

今すぐ、家具の配置換えや転倒防止を！

南海トラフ巨大地震では、最大で震度6弱の揺れが箕面市を襲うと予測されています。震度6弱の揺れが起こると、人は立っているのが困難になり、棚の食器類や電化製品が落下し、背の高い家具などが倒れます。

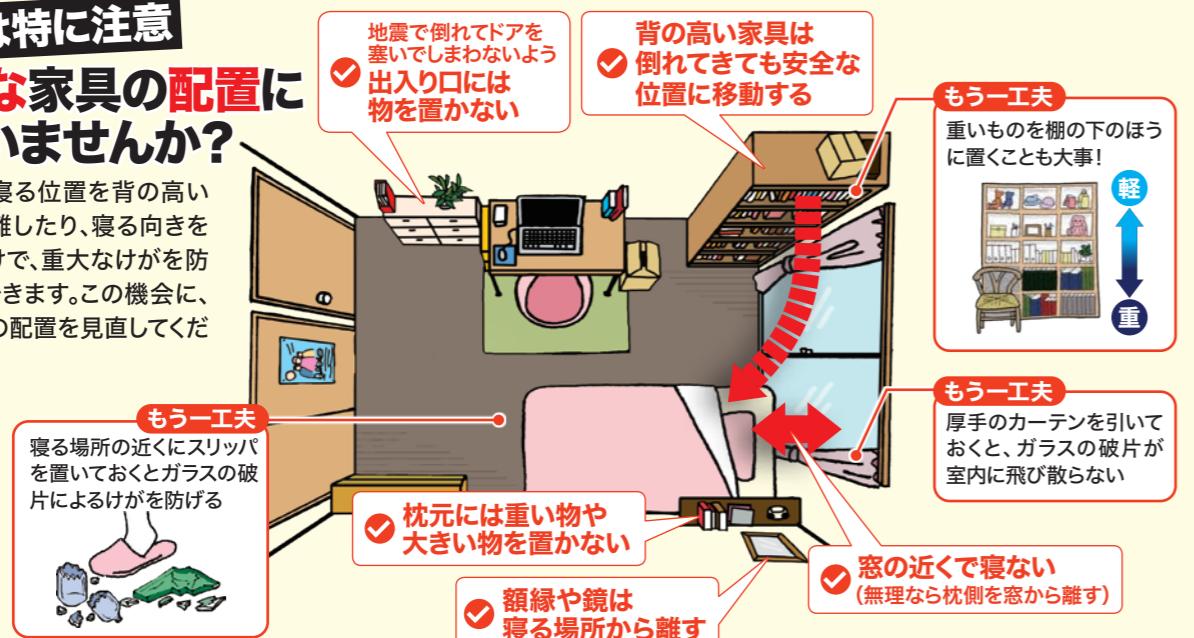
家にいるとき、一番長く居る寝室や、たくさんの食器類や電化製品に囲まれた台所では、家具の配置を見直し、配置換えが難しいものには必ず転倒防止の金具などを取り付けてください。

1 家具の配置を見直してください！

寝室は特に注意

こんな家具の配置にていませんか？

自分の寝る位置を背の高い家具から離したり、寝る向きを変えるだけで、重大なけがを防ぐことができます。この機会に、ぜひ家具の配置を見直してください。



2 家具の固定をしてください！

地震時には、あらゆる家具が凶器になります

阪神・淡路大震災では、食器棚の扉が開いて食器が飛び出したり、電子レンジがすべり落ちなどの危険な事例も報告されています。家具は金具で固定するなど、必ず転倒防止のための対策を行ってください。

「1人で家具の配置換えや固定をするのが難しい…そんなときはお気軽に！」



シルバー人材センターへご連絡を!
「家具の配置換え・固定」(有料)と
お伝えください！

箕面市シルバー人材センター
☎723・8077
FAX 721・5315

今なら
市の補助金で
自己負担
ゼロ円

対象となる住宅
申請できるかた

昭和56年5月31日以前に建築確認を受けた
市内の木造一戸建て住宅

※現在どなたかが居住している、または居住しようとする住宅(今後、使用する見通しのない住宅は対象外です)。

※過去に耐震に関する補助を受けた住宅は対象外です。

住宅の所有者、または今後所有者になるかた
※賃貸住宅は所有者(大家さん)による申請が必要です。
※市内の住宅の所有者であれば、市外在住のかたも申請可能です。

耐震チェックのあとは
改修設計、改修工事の補助金もあります！
詳しくは審査指導室(☎724・6866)へお問い合わせください

今なら無料で
耐震チェックが受けられます！

